

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
33	ヤマザキ動物看護大学	生命倫理学・動物福祉学	牛根 奈々 動物看護学部 講師 高橋 克樹 非常勤講師	2	後期	水	15	10:50～12:20	ヤマザキ動物看護大学 南大沢キャンパス	3

【到達目標】

1. 生命倫理の概念
 - 1) 生命倫理の考え方について理解する
 - 2) 生命倫理と獣医療の関わりについて理解する
2. 動物福祉の概念
 - 1) 動物福祉の考え方について理解する
 - 2) 「5つの自由」(飢え・渇きからの自由、痛み・負傷・病気からの自由、不快からの自由、本来の行動がとれる自由、恐怖・抑圧からの自由)について理解する
 - 3) 世界と日本における近代及び現代の動物愛護運動について理解する
 - 4) 「動物の権利」、「動物福祉」思想や課題について理解する
 - 5) 動物福祉の生理学的指標及び行動的指標による評価法について理解する
 - 6) 安楽死の考え方について理解する
3. 愛玩動物の福祉
 - 1) 愛玩動物の適正飼養と福祉上の問題について理解する
 - 2) 国内外の動物保護活動の現状と課題について理解する
 - 3) 飼養放棄や殺処分問題、対策について理解する
 - 4) 動物のみだりな殺傷・虐待(積極的な虐待とネグレクト)の現状、対策について理解する
 - 5) 飼養動物の災害時の対応について理解する
4. 産業動物の福祉
 - 1) 産業動物における福祉上の問題について理解する
 - 2) 国際的な福祉基準について理解する
 - 3) 産業動物の福祉を向上させるための具体的方法について理解する
5. 実験動物の福祉
 - 1) 実験動物における福祉上の問題について理解する
 - 2) 3R (Replacement (代替)、Reduction (削減)、Refinement (改善))の概念と具体的方法について理解する
6. 展示動物の福祉
 - 1) 展示動物における福祉上の問題について理解する
 - 2) 展示動物に対する環境エンリッチメントの種類と内容について理解する

【授業の概要】

生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。

【授業内容】

1. 生命倫理とは何か～「いのち」の根源を問う
2. 生命倫理とは何か～関係の中にある「いのち」
3. 生命倫理が要請されてきた背景～「いのち」とは誰のものか
4. 「いのち」の尊厳と優生思想～ヒロシマ、ナガサキ、アウシュビッツから考える
5. 生きる権利と死ぬ権利～安楽死と自死の視点から
6. 出生前診断～自己決定権をめぐる問題点
7. 臓器移植～他社に臓器を提供することは愛の行為か?
8. 愛玩動物の福祉～動物保護活動の現状と災害時の飼養動物の対応
9. 愛玩動物の福祉～動物虐待
10. 産業動物の福祉～福祉上の問題・福祉を向上させるための具体的方法
11. 実験動物の福祉～福祉上の問題・3Rの概念
12. 展示動物の福祉～福祉上の問題
13. 展示動物の福祉～環境エンリッチメントの種類と内容
14. 動物福祉の概念①
15. 動物福祉の概念②

【成績評価方法】

リアクションペーパー (30%)、授業への参加度 (30%)、定期試験 (40%) から総合的に評価する。

【教科書】

愛玩動物看護師カリキュラム準拠 教科書第4巻 動物看護学概論/人と動物の関係学/生命倫理学・動物福祉 EdwardPress

【参考書、教材等】

授業の中で適宜紹介する。

※ この授業は、9/20 (水) が初回です。